自動車アセスメントロードマップ(2018) 抜粋

				2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度~
	予防·衝突等総合安全性能			評価方法検討		普及方策の検討	評価			
より安全な自動車の普及対策		被害軽減ブレーキ	対車両	2014年度から評価		基準化を見据えた試験・評価方法検討				
	予		対歩行者(昼間)	2016年度から評価		基準化を見据えた試験・評価方法検討				
			対歩行者(夜間・街灯あり)	試験·評価方法検討 評価						
	防 安		対歩行者(夜間・街灯なし)		試験·評価方法検討		評価			
			対自転車		調查·研究	試験·評価方法検討	予備試験		評価	
			交差点		1		調查·研究	試驗·評価方法検討	予備試験	評価
	全	≥ 高機能走行用前照灯		試験·評価方法検討	評価	得点再検討				
		ペダル踏み間違い時加速抑制装置		試験·評価方法検討		評価	試驗·評価方法再検討			
	性	車両後方視界情報提供装置		2015年度から評価						
	6.0	車線逸脱警報装置·車線逸脱抑制装置		車線逸脱警報装置は2014年度、車線逸脱抑制装置は2017年度から評価						
		その他運転支援技術(夜間前方歩行者注意喚起装置、被害軽減ブレーキ[後退時歩行者]、被害軽減ブレーキ[後退時歩行者]、被害軽減ブレーキ[後し時歩行者]、被害軽減						追加項目検討	調查·研究	試驗·評価方法検討
	評	試験・評価方法の見直し等検討				見直し対象項目・スケジュール検討	試験・評価方法見直し検討	試験·評価方法変更		
	価	予防安全性能評価全体の総合的な安全性能		評価開始項目追加	 ・3段階評価(ASV+++追加) ・評価開始項目追加、社会損失額 換算の見直し等を踏まえた評価 実施 	普及期の評価方法から競争期の評価方 法への変更検討	普及期の評価方法から競争期 の評価方法への変更	見直し対象の項目を検討する サイクルを定期的に行う。		
	事故後被 害軽減性 能評価	事故自動通報装置		事故自動通報装置装備車種の公表	評価開始	次世代/法規対応 試験•評価方法検討	試験·評価方法変更			

※1 赤字は新規追加。

※2 水色は新規試験項目の調査・研究等。緑(淡)は実施済または決定済。緑(濃)は実施済項目の変更検討または変更予定等。白は未実施。

※3 適宜見直しを行うため変更があり得る。